

2026 ジャパンパラ車いすラグビー競技大会の 旅行業務等の委託先選定に関する仕様書

1. 概要

名称: 2026 ジャパンパラ車いすラグビー競技大会(以下「本大会」という。)

期間: 設営日 2026 年 4 月 28 日(火)

公式練習日 2026 年 4 月 29 日(水・祝)

大会(予定) 2026 年 4 月 30 日(木)～5 月 3 日(日・祝)

会場: 千葉ポートアリーナ(〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 1-20)

主催: 公益財団法人日本パラスポーツ協会(以下「JPSA」という。)

共催: 一般社団法人日本車いすラグビー連盟(以下「JWRF」という。)

2. 目的

ジャパンパラ競技大会は、国際競技規則を適用したレベルの高い競技大会を、競技団体と共に開催することによって、同競技の競技力向上と普及拡大を促進するとともに、パラスポーツの認知度向上とパラスポーツファンの増大を図り、活力ある共生社会の実現に繋げていくことを目的としている。

3. 仕様

本大会開催のための旅行業務等を委託する。全ての食事について、参加国によってはベジタリアン・ビーガン・ハラール等の対応が必要となる場合がある。以下に記載されている金額は全て税込み。

会場については、それぞれ以下リンクを参照のこと。会場図面が必要な場合は、8. 入札書類の提出方法の(5)提出・質問先担当者宛に質問受付期間中にメールにて連絡すること。

会場 URL <https://chibacity.spo-sin.or.jp/shisetu/arena-top/>

(1) 宿泊(朝食付き)

宿泊ホテルは、会場近くのザキューブホテル千葉とする。

ザキューブホテル千葉の客室については、仕様書に基づき必要室数を確保するため、当協会にて既に仮予約を行っている。

・4 月 28 日(火)～5 月 3 日(日・祝)シングルルーム 65 室

・4 月 28 日(火)～5 月 4 日(月) ツインルーム 64 室

・4 月 28 日(火)～5 月 3 日(日・祝) ツインルーム 21 室

当該仮予約内容を前提として、仕様書記載の使用室に係る見積もりを作成する。

期間前後泊の追加・短縮等の依頼が出てくることもある。全てシングル、或いはツインルームで朝食付とする。a・b・c 共に JPSA 旅費規程に基づき朝食付で 12,800 円/泊・名以内とする。宿泊料が規定額を上回る場合は、必ず理由書を添付すること。なお、b. c. のホテルの部屋については、車いすでのフルアクセスとドア(入り口とバスルーム等)の幅が 70cm 以上ある必要がある。

a. JWRF 役職員 25 名・JPSA 職員 15 名

宿泊期間: 2026 年 4 月 28 日(火)～5 月 3 日(日・祝) 5 泊 6 日

内容: 40 部屋(JWRF+JPSA)の確保。シングルルーム等で、障がいに対する特別な配慮等

は必須とはしない。宿泊期間は、前後泊の追加依頼が出てくることもある。朝食付きで、夕食は不要。

- b. 海外出場チーム(3 チームの選手とスタッフ(1 チーム(選手 12 名+スタッフ 9 名))×3 チーム=63 名)。アメリカ、フランス、カナダが参加国予定。

宿泊期間:2026 年 4 月 28 日(火)~5 月 4 日(月・祝)6 泊 7 日

内容:重度障がいがある車いす使用者(選手)はスタッフと同部屋とし、ツインルームやユニバーサルルーム等を利用。同部屋としない選手及びスタッフはシングルルームまたはツインルーム(シングルユース)を利用。朝食夕食付。(夕食の記載は d 参照。)

- c. 日本出場チーム(日本チーム(選手 12 名+スタッフ 9 名))の 21 名

宿泊期間:2026 年 4 月 28 日(火)~5 月 3 日(日・祝)5 泊 6 日

内容:重度障がいがある車いす使用者(選手)はスタッフと同部屋とし、ツインルームやユニバーサルルーム等を利用。同部屋としない選手及びスタッフはシングルルームまたはツインルーム(シングルユース)を利用。朝食夕食付。(夕食の記載は d 参照。)

- d. b. 海外出場チーム、c. 日本出場チームの夕食

(2) 昼食(お弁当)

大会期間中における関係者の弁当手配及び仕分け、そのごみ処理。

- a. 個数:約 800 個
- b. お弁当に飲料を付ける。お弁当の費用は、700~1,000 円(税込)以内とする。
- c. お弁当は 2 種類から選択できるようにすること。
- d. 地元の食材等を使った弁当や具体的なメニューなどがあれば、提案すること。
- e. 季節的に食中毒に注意すること。

(3) 移動(リフト付きバス等の国内輸送)と競技用備品の輸送

- a. 海外出場チーム

内容:羽田/成田空港(別の空港の場合は別途相談)から宿泊先、宿泊先から羽田/成田空港(別の空港の場合は別途相談)の往復のリフト付きバス等での輸送。1 チーム 21 名前後。
また、競技用備品の輸送のためのトラック 1 台/1 チームの借用及び運用。

- b. 日本出場チーム

内容:羽田/成田空港(別の空港の場合は別途相談)から宿泊先(数名)、宿泊先から羽田/成田空港(別の空港の場合は別途相談)(数名)の輸送。

(4) 出場チームへのサポート

- a. 出入国時の手続き(海外 3 チーム対応)
- b. 宿泊・移動時の帯同(海外 3 チーム対応)
- c. チーム付きスタッフ(海外 3 チーム対応)の手配
- d. 各チームの参加料の徴収
- e. 仕様に定める旅行業務等に係る出場チームとの調整業務(メールや文書等でのやりとりなど)

(5) 協議・打合せ及び記録

- a. 業務着手、定期打合せ、及び成果品納入等の際などで JPISA と協議・打合せ行うこと。
- b. 上記の協議・打合せ内容については、JPISA から特段の指示がない限り、業務委託先が文書として議事録等を作成し、実施後 6 営業日以内に JPISA に提出の上、確認を完了すること。
- c. 現地視察の予定(2026 年 2 月~4 月中を予定)あり。見積もりにその費用を含むこと。
- d. 契約期間中は JPISA が必要とした場合、検討内容や進行状況に関する資料や情報につき随

時提供できる体制を構築すること。

- e.大会終了後 3 週間以内に、本業務に関わる実施結果報告書を JPSA へ電子ファイル(PDF は不可)にて提出すること。

(6) その他

- a. 予備費として全体の 10%程度を必ず含むこと。
- b. 旅行会社正規社員の参加チーム活動期間中の帯同。大会期間中に旅行会社正規社員が現場に 1 名必ずいること。滞在期間を含む体制図を提出のこと。
- c. 会場常設の電源利用を原則とする。追加が必要な場合は責任を持って手配すること。
- d. 業務に必要な資機材等は、本契約に含むこと。
- e. 撤収後は、原状復帰し、発生した廃棄物は、全て持ち帰ること。
- f. 本事業で関係する他の事業者と連携して業務を行うこと。
- g. 設営から本番日の昼食(お弁当)・飲料等は、支給はなし。
- h. 施設の設備等を破損した場合には、受託先の責任で速やかに復旧すること。
- i. 事業を実施するにあたっては、個人情報保護法(令和 5 年法律第 47 号等)や JPSA からの指示に基づく管理を行うこと。
- j. 本仕様書に定めのない事項、内容の変更、又は疑義などが生じた場合は、その都度、JPSA と協議のうえ、JPSA の文書による指示に従い業務を進めるとともに、JPSA は業務期間中、いつでもその業務状況の報告を求めることができるものとする。

4. 権利関係

- (1) 本業務の履行に係る成果物(印刷物等)の所有権は全て主催者に帰属する。
- (2) 成果品が著作権法(昭和 45 年法律第 48 条)第 2 条第 1 項第 1 号に規定する著作物(以下「著作物」という。)に該当する場合には、当該著作物にかかる委託先の著作権(著作権法第 21 条から第 28 条までに規定する権利)を当該著作物の引き渡し時に主催者に無償で譲渡するものとする。
- (3) 本業務を履行するに際し、第三者の著作権、知的財産権、その他権利に抵触しないこと。
- (4) 上述(3)に関わらず、上記権利を使用する場合は、その使用に関する一切の責任、費用負担を業務委託先が負うものとする。
- (5) 上記(3)に関わらず、JPSA が指定した場合は、その限りでない。

5. 契約期間

2026 年 10 月 30 日(金)まで。

6. 競争参加資格

下記全ての項目に準じていること。

- (1) 予算決算及び会計令第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。
- (2) 法人税、消費税及び地方消費税について、納付期限の過ぎた未納税額がないこと。
- (3) 各省各庁及び政府関係法人等から取引停止又は指名停止等を受けていない者であること。
- (4) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、適正な契約の履行が確保される者であること。

7. 選定基準

- (1) 見積金額(ただし、税込み 1,800 万円を上限とする)。
- (2) 希望宿泊先以外の提案宿泊先の環境(バリアフリーの状況、競技会場との位置関係、朝食の時間帯等)(希望宿泊先の利用が難しい場合は理由を明記して別の宿泊先の提案をお願いします。)(加点要素)
- (3) お弁当のメニューの具体的な提案内容。(加点要素)
- (4) その他、本大会の事業の目的に有益な提案等。(加点要素)
- (5) 金額と提案内容両方で評価をする予定

8. 入札書類の提出方法

(1)必要書類

a.宿泊先、食事、移動等の提案書(本案件に関する体制図を含む)

b.見積書

「3.仕様」の一部を満たしていなくても、競争参加は可能とするが、その場合は、満たしていない項目と追加費用を見積書の備考に記載し、理由書を提出のこと。

c.スポーツ大会等に関する受託実績一覧

d.会社概要(形式は任意)

e.その他

捺印不要。b.と c.は添付の Excel フォーム記載の上、提出。そのほかは、データとしてメールにて提出。

(2)提出期限

2026 年 2 月 6 日(金)17 時

(3)質問受付期限

2026 年 1 月 28 日(水)17 時

質問及び返答は、その時点で関心を示している他社等に対しても質問者が特定できない形で入札ページ上で公開する。

(4)提出・質問先

以下の担当までメールにて行う。

件名には、「【入札】2026JPWR 旅行」、または「【質問】2026JPWR 旅行」と記載のこと。

公益財団法人日本パラスポーツ協会 企画広報部 ジャパンパラ運営事務局

担当:吉田、原、加納

Eメール:taikai-jpsa@parasports.or.jp

9. 選定の結果

(1)入札結果通知予定

2026 年 2 月 13 日(金)前後を予定

(2)通知の方法

入札者へメールにて落札の有無を通知する

以上